

スマイル通信

いつもありがとう

2019年4月1日号・No.37

Contents

- ・ウェイグッドと大切なお客様 vol.1
- ・特別セミナー報告
- ・古東がお会いしてきました～杉村太蔵氏編～
- ・ケガの保険エトセトラ
- ・マネートピックス
- ・旅の楽しみ
- ・セイノタケシのイチオシ京都グルメ探訪
- ・オヤコdeつくってみよう♪

お客様と弊社FP とのお付き合いの様子をご紹介します。
させていただく新コーナー。

第1回は FP 井上ゆかりの大切なお客様のひとり、
東野様のご自宅を訪問、お話を伺いました。



東野様(右) 結衣ちゃん(1才)と筆者井上

井上: 今日はお邪魔させていただきありがとうございます。
東野さんとお付き合いは2011年からでした。その後毎年
のようにお会いさせていただいている気がします。

東野様: 最初の相談は、ちょうど結婚のタイミングでした
ね。保険のことを考えなくちゃ! と思ったもののたくさん
ありすぎてわからない、自分に合う保険ってどんなの?
と思ったことがきっかけでした。最初は保険の種類を聞いて
勉強したかっただけ(笑)。不安に思っていることなどを
お伝えする中で井上さんに「東野さんに合ったものを一緒に
探そう!」と言われ嬉しかったです。保険は気になる
ものからひとつひとつ決めていきました。医療保険、がん
保険、子どもの学資保険って順序だったかな?

井上: 東野さんの悲しい出来事もお話を伺うことになりましたね。

東野様: 大事な家族を亡くし悲嘆にくれる時期もありまし
た。遺してくれた大事な資金を生かすためにどう殖やすか
一緒に涙を流しながら相談させていただきました。次に
母親の保険も気になって。母も年齢を重ね、自分でよくわ
かっていなくて。地方に住んでいる母に説明に井上さんが
行ってくて言ってくださって、本当にいいのかな? と(笑)。
でも直接会って思いを聞いていただき、安心して加入がで
きたことを喜んでくれていました。娘の私が内容を理解

していることも、万一時の手続きなど煩雑にしたいくない
思いから、ほっとしてくれているようです。

井上: 家の購入の際もご相談いただきました。

東野様: 住宅購入の時は、いくらかのローンを組めば
家計の負担にならないか、じっくり相談させてもらいまし
たね。あと火災保険も。数社比較して自分にはわからない
保障内容の違いも理解して加入できたので良かったです。

井上: 夏の台風被害は大変でしたね。

東野様: そうです! その時は不安で居ても立ってもいら
れなくて、すぐ電話しちゃいました。経過を翌朝一番に
調べてお電話くださったので「さすがや〜」と感激!
保険って加入してもすぐ忘れちゃうんですね。疑問が
あってお尋ねすると、井上さん以外のスタッフの方でも
「いかがなさいました? 私でよければお伺いします」と
しっかり対応してくださるので、連携がとれている点など
とても安心でありがたいです。お金のこと、家計のことって
なかなか人に聴けないデリケートな部分だけに、なんでも
相談できるのはとてもありがたいです。これからずっと
頼りにしているので、井上さん、長〜くお仕事続けていて
くださいね(笑)。

井上: ありがとうございます! 頑張ります!!



東野様ご家族

今回登場してくださった東野様は、年に数回はお会いしながら8年のお付き合い。
ライフイベントごとに近況を教えてくださいます。私共は、お客様の人生に寄り添い
お役に立てることが喜びです。皆様もお気軽にウェイグッドにご連絡くださいね。

太蔵流 生きる力 講座



今年最初のウェイグッドお客様限定 特別セミナーは、元衆議院議員の杉村太蔵氏をお迎えしました。200名を超えるお客様にご来場いただき、杉村氏のパワー全開のトークに惹きつけられ会場からは何度も笑いが起こっていました。

今回のセミナーでは、杉村氏が普段何を考え意識しているのか、いろいろな観点からお話していただきました。

◆◆ 思い込みにとらわれない

杉村氏は、これから社会がどうなるのかという視点から、今年はどんな本が売れるか、多くの本を読み考えているそうです。

その中の一冊「FACT FULNESS (ファクトフルネス)」より

Q. 世界中の1歳児の中で予防接種を受けている子供はどのくらい？

Q. 世界中でいくらかでも電気が使うことができている人はどのくらい？

答えはなんと、どちらも80%！この問いからは、私たちはいかにネガティブなニュースに引っ張られがちで、思い込みが多いかがわかります。これからの社会をより良くするためには、固定概念を取り払い、客観的なデータや事実に基づいて議論することが何より大事になっていくでしょう。

◆◆ 危機を乗り越えるためには

以下は、ハーバード大学の期末試験の問題です。

①1600年 関ヶ原の戦い

②1868年 明治維新

③1945年 敗戦

日本は歴史的に3回の転換点を経験した。

どの転換点が日本に一番影響を与えたか。理由も述べよ。

ここでは自分の考えを論理的に大勢の人に伝えることができるかが問われています。考えを論理的に伝える、共感してもらうことはリーダーに必要な資質。ただ、日本人の多くはアウトプットの訓練を受けていないので、伝えることが苦手です。ICレコーダー

に自分の考えを吹き込み、聞き返す。これを何度も繰り返し、話すことで論理構成ができるようになる。そして、ぜひ共感されるリーダーになってください、と杉村氏。

日本は、これから人口減少など危機的な状況を迎えます。この危機を乗り越えるために、どうしたらいいのか真剣に考えなくてはなりません。



杉村氏のお話をお聞きして、人生100年時代を迎えるこれからは自ら行動することがこれまで以上に大切になると思いました。常に学び、目の前にある仕事に全力を尽くす！！これから時代は急速に変化すると思いますが、私自身、何を考えどう生きていくかを改めて考えるきっかけになりました。(若林香)

～ 次回 お客様限定イベントのお知らせ ～

がん検診啓発チャリティーゆめ色コンサート

2019年4月20日(土)

13:30～16:00 (13:00開場)

場所：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール小ホール

会費：2,000円

(半額は「トリプルネガティブ乳がん研究活動」へ寄付させていただきます)

がん検診啓発の講演やパネルディスカッションとコンサートの二部構成となっております。是非ご参加ください。



古東がお会いしてきました

～杉村太蔵氏編～

弊社代表の古東裕康が今会いたい方にインタビューする新コーナーが誕生しました。

今回は 2019 年 1 月 19 日の弊社お客様セミナーでご講演いただいた杉村太蔵氏に、古東が更につっこんだお話を伺ってまいりました。



—— 太蔵さんの 3 人のお子様には、どんなことを意識して伝えていますか？



これからの時代、ひとつ夢中になれること、得意なものを見つけてほしい。何をしている時が楽しいか？ 楽しくないと上達しないし、好きな

部分を伸ばすほうがいい。僕はテニスが好きなのですが、残念ながら娘はやらないのです。あまり楽しそうじゃない(笑)。でも本が好きで、特に歴史の本をよく読むのです。好きなことを楽しむ、それでいいのだと思いますね。

—— 人生 100 年時代、太蔵さん自身はどんなことをされていますか？

特別なことはしていません。ただ自分が興味を持てることを学んでいます。最近興味があるのは「行動経済学」。2017 年にノーベル経済学賞を受賞されたリチャード・セイラーさんをご存じですか？

行動経済学とは経済学と心理学を組み合わせた学問なのですが、深くて人間の本質をつくおもしろい学問だと思います。それによると、人間の決断の基準は楽しいかどうかという部分なのですね。損得ではなくて楽しいかどうかで判断する。僕は非常にいいことだなと思います。

例えば、お給料が 800 万円と 600 万円の会社を比較したら給料の良い会社の方が良く見えるのかもしれないけど、



人生どちらが幸せかということでは、まずは楽しいかどうかで判断した方がいいと。投資をする上でも興味深いですし、そういった勉強は続けていきたいですね。

今、働き方改革が叫ばれています。日本人は休みなく働いてきた世代もありましたが、これからの経営者の方

には社員ひとりひとりに利益を上げさせる、儲けを出す、給料を上げる考え方ももちろんですが、仕事を楽しむことを一番大事にしてほしいのです。仕事は自分の持っているスキルや能力を生かせる場であってほしいのです。社員の楽しいっていう気持ちをいかに引き出すか、適材適所で配置すること、それが非常に大きなポイントになってくると思います。何日休ませなきゃならないとか、労働時間がどのくらいとか、確かに決まりはあるのです

が、そういった視点を大切にしてほしいです。

例えば車づくりが大好きな人がいて、自分は燃費の良い車、環境に良い車を作りたい！自動ブレーキを開発したい！と。これがしたくてここへ来たのに、休まなきゃならないのが苦だという方もいるのです。

人間ってある時期、仕事に没頭する時期があると思うので、そういった意味で柔軟に制度が利用できるとういいな、と思います。

——最後にこれから100年時代を生きる世代へメッセージをお願いします。

「知的好奇心」を刺激してほしいです。TVで見る私のイメージと今日お客様セミナーに参加してお話を聞いてくださったイメージと、きっと違うのではないのでしょうか？実際、会ってみると違うということはよくありますよね。いくら本を読んでもいくら他人から話を聞いてもダメですね。直接会うとずいぶん印象が違うってことが多々あります。

どんなに僕が萩の松下村塾がいいと言っても、憲政

記念館がいいと言っても、実際足を運んでその空気を吸ってみないとわからない。頭でっかちにならないで、直接自分の目で見てみよう、そういった好奇心をぜひ持ってほしいですね。

真実は自分で確かめないとダメ。新聞、TVなどメディアはきっかけでしかありません。嘘ではないけど、真実でもないですよ。真実は自分で確かめてくださいね！



杉村 太蔵 氏（元衆議院議員）

1979年8月13日、北海道旭川市出身。

2004年3月筑波大学中退。派遣社員から外資系証券会社勤務を経て、2005年9月総選挙で最年少当選を果たす。厚生労働委員会、決算行政監視委員会に所属。労働問題を専門に、特にニート・フリーター問題など若年者雇用の環境改善に尽力。

現在、TBS「サンデージャポン」、日本テレビ「幸せ！ボンビーガール」、ラジオ日経「マーケットプレス」などメディアで活動。小学館「バカでも資産1億円」を上梓。実業家・投資家としても活躍中。

2016年4月から慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科後期博士課程に在籍。趣味のテニスは、元国体で優勝したほどの腕前。

私生活では三児の父。

損害保険 + ケガの保険のエトセトラ +

春到来！暖かくなってくるとからだを動かしたくなるもの。今年は運動始めるぞ！と意気込んでいる人や、元気いっぱい遊んでいる子どもの姿を見ていると微笑ましい気分になります。でも、ムチャしないでね、と心配になることも…。

そんな時お役に立つのが傷害保険。今回は傷害保険のウンチクをご紹介します。意外と知られていないことがあります。

まずは通院保険金。その名の通りケガをして病院に通えばお金が出ます。ですが、通わなくても出る場合があります。代表例がギプス。骨折したときに腕や足を固定するあれです。実はギプスをつけている間も通院扱いになります。医療用の

コルセットなんかもそうです。

他にも、擦り傷や捻挫だけでなくハチに刺された時も、といった感じで意外と活躍の場が多い傷害保険。もちろん個人で加入できますし、ファミリータイプといって、ご家族みんなで加入できるタイプもあります。

安心してスポーツやレジャーを満喫できますように、お役に立てることがあればいつでもご相談ください！（＾＾）！
（速見淳）

ウェイグッド損害保険チーム

 0120-027-456

 0120-027-003

旅の楽しみ

水口一弘 プロフィール

子どもの頃の夢は新幹線の運転手。大卒後入社したのは旅行会社。無類の温泉好き。国内外問わず月1回は旅に出るのが日常。好きな番組は「プラタモリ」「チコちゃんに叱られる」。



今回より旅企画を任されました（文章を書くのが得意でないため、本人はあまり乗り気ではないのですが）。前職の経験から、ウェイグッドの社員海外視察旅行やお客様から旅行手配の依頼を受けることも多く、社内でも「しょっちゅう旅行に行っているおっさん」という認識。こんな私の経験でも皆様の役に立つのならと思い、ツアー旅行にはない、一風変わった旅の楽しみ方を私目線でご紹介させていただこうかと思います。ご挨拶代わりに最近の旅の様子をひとつ。



◀ 2021年まで工事中のビッグ・ベン

2018年にイギリス ロンドンへ行ったら、なんと工事中！！
個人的には30年ぶりのロンドンで大英博物館のミイラを見て、以前から行ってみたかったコッツウォルズに行けたので、全く問題なかったのですが。

ロンドン旅行計画中の皆さん、お気を付けください。



コッツウォルズの街並み

beginning to get very tired of sitting by her sister on the bank, and of
hing to do; once or twice she had peeped into the book her sister was
ut it had no pictures or conversations in it, 'and what is the use of a
ught Alice 'without pictures or conversation?'
s considering in her own mind (as well as she could, for the hot day
feel very sleepy and stupid), whether the pleasure of making a
in would be worth
only a White Rabbit
: nothing so VERY
of the way to hear
, when she thought
ave wondered at it
Rabbit actually TO
it, and then hurried
l that she had
-pocket, or a watch
the field after it,
abit-hole under the
: moment down wer
was to get out aga
t-hole went straig
down, so suddenly t
fore she found her:
well was very dee
nt down to look at
t, she tried to look
ark to see anythin
iat they were fill
aps and pictures h
s passed; it was
ment it was empty
so managed to put
ught Alice to herse
down stairs! How t
ing about it, even
.)
vn, down. Would t
fallen by this time;
of the earth. Let
or, you see, Alice
too room, and the
ff her knowledge, a
to say it over) '—
hat Latitude or L
was, or Longitude
she began again, '
' it'll seem to com
!! The Antipathies,
this time, as it did
what the name of t

Alice
sittin
havin
had f
read
convi
of a
pictu
So st
(as v
made ner reel very sleepy and stupid),
whether the pleasure of making a
daisy-chain would be worth the trouble
of getting up and picking the daisies,

Alice was beginning to get very tired of sitting by her sister on the
bank, and of having nothing to do; once or twice she had peeped
into the book her sister was reading, but it had no pictures or
conversations in it, 'and what is the use of a book,' thought Alice

when the Rabbit actually TOOK A WATCH OUT OF ITS WAISTCOAT
looked at it, and then hurried on, Alice started to her feet, for it
her mind that she had never before seen a rabbit wi
waistcoat-pocket, or a watch to take out of it, and burning with
ran across the field after it, and fortunately was just in time to se
a large rabbit-hole under the hedge.

ever once consider

I for some way, an
i moment to think a
very deep well.
Jowly, for she had
nder what was go
it what she was cor
rd at the sides of
nd book-shelves; f
took down a jar fr
E MARMALADE', bu
to drop the jar for
cupboards as she fr
ill as this, I shall th
ink me at home! W
of the house!' (W

e to an end! 'I won
must be getting so
d be four thousand
things of this sort
: a VERY good oppo
to listen to her, st
the right distanc
t to?' (Alice had
t they were nice g

fall right THROU
sople that walk wit
is rather glad ther
right word) '—but
know. Please, Ma'

et in a mome
was anothe
g down it. Th
and was just
iskers, how I
rner, but the
w hall, which

aked; and wh
ying every de
er to get out
made of soli
Alice's first t
but, alas! eit
ny rate it wo
she came upc
a little doo
the lock, and

I passage, no
the passage i
and wander about among those beds of bright flowers and the
fountains, but she could not even get her head through the doorwa
even if my head would go through,' thought poor Alice, 'it would be

moneyトピックス 2019年税制改正(自動車と住宅)

いよいよ消費税率10%引き上げまで半年を切りました。そうすると高額な物ほど影響が大きくなるため、「増税前に買ったほうがいいかな」なんて考えておられる方も少なくないでしょう。駆け込み需要や増税後の消費減少対策として税制改正が行われます。

まず自動車税は、増税後に新車登録を行った場合、排気量に応じて1,000円～4,500円減税されます。また、取得税が廃止になり、燃費性能に応じて取得価額の0～3%課される燃料課税(環境性能割)は、増税後1年間に限り1%軽減されます。

(例) 1,500cc・200万円の乗用車を取得した場合 自動車税4,000円と燃料課税2万円の減税

住宅に関しては、現在控除期間10年の住宅ローン控除が、増税後から2020年末までの入居者を対象に3年延長され13年になります。11年目以降の所得税控除額は下記のようになります。

- ・住宅ローン年末残高 (4,000万円限度)×1%
 - ・建物購入価格 (4,000万円限度)×2%÷3
- } のうちいずれか低いほう

これら以外にも各販売会社等で色々な対策があるはずなので、焦って購入するのではなく、計画的に購入検討したいものです。まずはライフプランをしっかりと考えて実行しましょう。

(岩城輝和)

next. First, she tried to look down and make out what she was coming to, but it was too dark to see anything; then she looked at the sides of the well, and noticed that they were lined with cupboards and book-shelves; here and there she saw maps and pictures hung upon pegs. She took down a jar from one of the shelves, and she saw that it was labelled 'ORANGE MARMALADE', but to her great



セイノタケシの イチオシ 京都グルメ探訪

今回から始まったグルメ探訪。第一弾は弊社京都オフィスから徒歩5分、京町屋が並ぶ蛸薬師通にあるお店「酒場トやさい イソスタンド」さんをご紹介します。



男前な五十棲社長

昨年夏にオープンしたばかりのお店、とにかく新鮮な旬の「やさい」が売り。笑顔が素敵なスタッフの皆さんのおもてなしにも癒されます。

向日市にある自家農園で朝採れたての野菜を、屋には各店舗に仕入れて仕込み、夕方にはお客様へお出しする「FARM TO TABLE」がモットー、とは五十棲社長。

なるほど、いつ食べても野菜が新鮮で瑞々しいはず！旬の野菜が主役の豊富なメニュー。自家製サワーも逸品、果肉一杯で今まで味わったことのない旨さに女性の心も驚掴み。飲み放題付きのコースもリーズナブル。週末にお立ち寄りの場合は1カ月前からのご予約をおすすめします！（情野剛）

酒場トやさい イソスタンド

営業時間：午後4時～午前0時頃
(午後4時～午後5時はドリンクのみ)

電話でのご予約は 075-585-5613

<http://isostand.isozeni.jp/>



四方店長(中央)とスタッフの皆さん

オヤコdeつくってみよう♪ いちご白玉



春らしいピンク色のいちご白玉。

いちごの漬し加減で、フチフチした食感が残ります。作っている間、キッチンには甘いいちごの良い香り！

簡単ですので、ぜひお子さんと一緒に作ってみてくださいね。(本山愛子)

★作り方(4人分)★

いちご 6個～(約100g)
白玉粉 いちごと同量

①いちごを洗ってヘタを取り、フォークなどで潰すか、ミキサーにかける。

②白玉粉・いちごをよく練り混ぜる。

・目安は耳たぶくらいの柔らかさ。固ければいちごを足す。豆腐を少し混ぜてもモチモチに仕上がります。

③一口大に丸めて沸騰した熱湯に入れ、浮いてきたら強火で2分ゆで、氷水にとって冷やす。

④お好みでいちご・粒あん・練乳をトッピングしてカップデザートに。

STAFF ROOM



記憶に残る旅



長男と卒業旅行で湯布院の露天風呂付きの部屋に泊まりました。露天風呂にお盆を浮かせてビールを一緒に飲み、The! 昭和を楽しみました。今年は次男と卒業旅行だ。(古東裕康)

大学3年生2月のカナダへの海外旅行。航空券を調べに調べ往復205,000円。当時としては格安。今ならビジネスクラスの料金です。時代は大きく変わりました。(水口一弘)

しょっぱい思い出、高校時代に行った憧れのハワイ、楽しかったのは初日だけ。水が合わず帰国するまでの残り4日間、ホテルと飛行機内のトイレ風景しか記憶に残らず。(情野剛)

大学4年生夏の14日間北海道旅行。行き先、ルート全部を自分達で決めて北海道ほぼ一周。広がる地平線にどこまでも続く直線道路。鮮やかな記憶は今も!(井上ゆかり)

初めてのMDRT世界大会で訪れたニューオーリンズ。高い志を持ち同じ仕事をしている世界の仲間に出会い、ここが自分の求めていた場所だ!と身震いがしました。(石原敦子)

人生唯一、一滴の雨にも見舞われなかった旅が、数十年前の新婚旅行。その頃流行りの旅先モルディブ。青い海と青い空を満喫。夫が強烈な晴れ男だったと言うことか?(若林ます江)

17年前の新婚旅行♪ 本当はブーケットに行く予定でしたが直前に同時テロが起こり国内に急遽変更。九州一周旅行になりましたが各地で沢山の思い出が出来ました。(仁賀みさ子)

友達3人で遊園地に行く計画に過保護な父が大反対。泣きながら抗議すること数日、父が折れました。心配よりも信頼してもらえるキッカケになった小5の小旅行(笑)。(金田三鈴)

高校生の時に友達5人で青春18きっぷを使っの旅行。清里に宿泊して軽井沢まで散策。次の日は原宿、渋谷のお買い物ツアーとハードな旅でしたが、楽しかったな。(若林香)

中学の修学旅行です。福岡のスペースワールドで人生初デートを敢行! ノータックの学生ズボンに丸坊主、絵に描いたような純朴な少年がトキメキを覚えた旅行でした。(速見淳)

お盆帰省ラッシュの渦に飲み込まれ、伊丹空港で「宮崎発の便は2分前に保安検査は終了しました!」と告げられたあの夏の故郷への旅。子ども私も忘れられるものか!(出水和葉)

初海外旅行はツアーでイタリアに。添乗員さんは軽〜いノリのいつでもどこでも陽気な日本人男性。その添乗員さんの印象が強くて、訪れた先々の記憶が薄い…。(辻川雅美)

卒業旅行女子3人ハワイ旅。バスルームに閉じ込められたり、LLサイズのジュースをぶちまけたり、トラブル続出でも笑って吹き飛ばせたあの頃のパワーが懐かしい。(田中裕子)

あれはまだ小学生低学年だったと思いますが、親戚40〜50人ぐらいて貸切観光列車で行った旅。展望室や食堂車両など、走る豪華ホテルにテンションアゲアゲでした。(岩城輝和)

ニュージーランドでの星空鑑賞ツアー。こぼれ落ちそうなほどの満天の星空を眺めながらたくさんの流れ星や望遠鏡で土星を見たこと! 今でも思い出します♪(清水佳代)

大学卒業旅行。海外でブランド品を買ってしまうのに、お金がないと食事は一食500円以内で節約。スーパーでパンを買って食べるのも楽しかった。今では無理だな。(上城戸アンナ)

台風直撃の台湾旅行! 特に観光名所の九份では、人がいなくてほぼ貸し切り状態。強風豪雨の中はまるで急流すべりの様な感覚。大変でしたが楽しい思い出です。(野崎泰子)

結婚する直前に、亡くなった父親と二人で「萩・津和野」を旅したことです。思えば二人だけの旅行は最初で最後。もっと行っておけばよかったなあ。(稲場敏子)

今年還暦の母。兄妹集めて家族旅行計画中♪ 父の希望は20年前に家族で行った場所に行き、同じ構図での写真撮影。サプライズも考え、思い出に残る旅行にするぞ!(中川あゆ美)

?十年前の人生一大イベント、新婚旅行のオーストラリア。楽しすぎてキラキラしてました。これから行きたい所は「屋久島」。近い将来実行したいと思っています。(関章子)

親友女子4人と行ったバリ島旅行。ひたすらバナナポートで海遊び、夜はロブスターを堪能♪ もう15年になるけど、寺院に入るために買ったサロンは健在です!(本山愛子)

プロポーズされたのは5年前の沖縄旅行! それから毎年沖縄旅行が定番になり、今は家族3人でマンゴーやタコライスを食べに行くのが楽しみになってます。(北村麻美)

昨年の家族韓国旅行、出国当日に台風直撃(泣)。辿り着くまでが苦難の道でした。現地では知り合いの韓国人家族にお世話になり、グルメ満喫の良い旅でしたが♪(神田美穂)

アメリカ国立公園巡りの旅。スマホもナビも無い20代の頃、地図と車を頼りに目的地を目指してひたすらドライブ。大自然の中で見た満天の星空は忘れられない。(平山美幸)



株式会社ウェイグッド
ウェイグッドお客様センター ☎ 0120-499-001